

知財専門職大学院の取組と課題

2016年2月18日

東京理科大学専門職大学院
イノベーション研究科
知的財産戦略専攻
専攻主任 教授 荻野 誠

東京理科大学知財専門職大学院の紹介

- 2005年設立。知財専門職大学院3校中最大規模(入学定員:60名)
⇒ 693名の修了生を知財界・実業界へ
- 経験業務の内容や専門分野を問わず幅広い人材を受け入れ
- 昼夜開講の2年間の専門職過程修士プログラム修了者には「知的財産修士(専門職)」
- 経営視点にたって課題を解決できる人材の養成

設置目的・コンセプト

■ 設置目的:

「知識社会」のニーズに応えた高度専門職知財人財の育成

- 経営・技術・法律にまたがる幅広い教養を国際的視野で身に付け、
- 理論と実践の両面から課題を把握し、その解決策を戦略的に提案できる能力を持つ、
- 「知財プロフェッショナル」の養成

■ コンセプト:

経営視点に立って課題解決のできる
「グローバル知財マネージメント」人財の養成

取組 (1): 幅広い人材への教育

■ 入門から専門までの多彩なカリキュラム(約60科目)

■ 社会人も学生も学べる昼夜開講制

9:00 ← 昼間講義時間 → 17:50 18:30 ← 夜間 → 21:40

		1限目 9:00~10:30	2限目 10:40~12:10	3限目 13:00~14:30	4限目 14:40~16:10	5限目 16:20~17:50	6限目 18:30~20:00	7限目 20:10~21:40
月曜日	前期			商品化ライセンス実務 草間 C2	国際取引法 萩野 C2	民法 梅本 C2 産業財産権条約概論 淺見 C1	民法 梅本 C2 産業財産権条約概論 淺見 C1	中国知財実務 洗 C3 知財と経営戦略 江藤 C2 国際取引法 萩野 C1
	後期			著作権法概論 宮武 C2	米国知財法特論 藤野 C2	知財関係手続法(民・行) 梅本 C2 ASEAN知財実務 淺見 C1	知財関係手続法(民・行) 梅本 C2 ファーマビジネス戦略 稲田 C3	コンテンツ/メディア論 御手洗 C2 ASEAN知財実務 淺見 C1
火曜日	前期			商標法概論 橋本 C2	不正競争防止法概論 鈴木(公) C1	米国知財法概論 平塚 C3	※2 特許法・実用新案法特論 岩原他 C1 BRICS知財実務 黒瀬 C2	不正競争防止法概論 鈴木(公) C1 エンタメ・ビジネス戦略 宮武 C2
	後期		電気特許特論 平塚 C3	標準化と知財戦略 藤野 C2		企業における知財管理 澤井 C1	企業における知財管理 澤井 C1 商品化ライセンス実務 草間 C2	米国知財法特論 藤野 C1 企業法務入門 土井 C2
水曜日	前期		意匠法概論 鈴木(公) C2	意匠特論 鈴木(公) C2	化学特許特論 淺見 C2	知財科学概論 澤井 C1 マネジメント概論 梅野 C2	知財科学概論 澤井 C1 マネジメント概論 梅野 C2 商標特論 宮武	先端技術入門 小川 C2 Introduction to Comparative Law ノギ C3
	後期		エンタメ・ビジネス戦略 宮武 C2	ビジネス・デザイン戦略 鈴木(公) C2		科学技術政策 渡部 C3 ※3 中小企業の知財戦略 生島、西 C2	科学技術政策 渡部 C3 ※3 中小企業の知財戦略 生島、西 C2	ビジネス・デザイン戦略 鈴木(公) C2 C3
木曜日	前期			知財経済論 石井 C2		著作権法特論 三山 C2 ブランド戦略 吉田 C3	著作権法特論 三山 C2 ブランド戦略 吉田 C3	情報収集解析 野崎 C1 C2
	後期			知財評価・会計 石井 C2	知財と経営戦略 江藤 C2	種苗法と農水知財 館林 C2	種苗法と農水知財 館林 C2	商標法概論 橋本 C2
金曜日	前期		特許法・実用新案法概論 生越 C2	知財制度概論 生越 C2	知財経営と技術 宗定 C2	独占禁止法 平山 C2	※1 (通)知財プロジェクト外研究	※1 (通)知財プロジェクト外研究
	後期		機械特許特論 生越 C2	地域起こし知財戦略 生越 C2	知財契約実務 萩野 C2	知財訴訟と紛争処理実務 萩野 C2	※1 (通)知財プロジェクト外研究	※1 (通)知財プロジェクト外研究
		9:00~10:30	10:40~12:10	13:00~14:30	14:40~16:10	16:20~17:50	18:00~19:30	
土曜日	前期	意匠法概論 鈴木(公) C1 バイオ特許戦略 隅越 C3 独占禁止法 平山 C2	特許法・実用新案法概論 生越 C1 知財経済論 石井 C2 国際著作権特論 加納 C3	知財制度概論 生越 C1 米国特許出願実務 石井 C3 Introduction to Comparative Law ノギ	情報収集解析 野崎 C1 企業法務入門 土井 C2 標準化と知財戦略 藤野 C3	電気特許特論 平塚 C3 知財経営と技術 宗定 C2 (前期・後半) 戦略的特許明細書 澤井 C1		
	後期	意匠特論 鈴木(公) C1 バイオ特許戦略 隅越 C3 知財評価・会計 石井 C2	機械特許特論 生越 C1 中国知財実務 洗 C2 国際著作権特論 加納 C3	地域起こし知財戦略 生越 C1 米国知財法概論 平塚 C3 著作権法概論 宮武	化学特許特論 淺見 C2 ※4 コンテンツ契約実務 久保他 C1 知財訴訟と紛争処理実務 萩野 C3	知財契約実務 萩野 C2 米国特許出願実務 平塚 C3 (後期・後半) 戦略的特許明細書 澤井 C1		

取組 (2) : 実践的教育 ①

■ カリキュラム体系 :

基礎科目 (理論と実践から知財基礎をマスター)

基盤系

法律系

発展科目 (将来志望を見据えて選択)

戦略系

実務系

法律系

演習科目 (= 知財プロジェクト研究)

- * 基礎科目、発展科目の教育内容を集大成
- * 個別指導の下、「MIPペーパー」を作成

他専攻科目 (=MOTの経営科目))

取組（2）：実践的教育 ②

■ 教育方法：

- 教育方法は以下の3種の組合せ：
 - ① 座学の一斉講義
 - ② ケーススタディーや模擬実務による双方向授業
 - ③ 教員の指導の下でのプロジェクト研究のまとめあげ
- 上記②では、モデル化した教材を使用し、学生が実際に手と頭を使って知財実務を疑似体験する教育に努めている。
 - 1) 実際の発明品の模型を手にとった観察・分析
 - 2) 特許庁への応答書類やライセンス契約書の作成
 - 3) ライセンス模擬交渉
- 上記③では、教員とのソクラテス的やりとり、学生間のグループ議論等を通じ、課題発見とその解決に関して学生自らの考える力を深化させることに重点をおいている。

取組 (2) : 実践的教育 ③

教員組織

- 専任教員(11名)は現在全員実務家教員
弁護士、弁理士、特許庁審査官、企業研究員、
企業知財部員、大学TLO員、通信社記者等、
多彩なバックグラウンド。
- 専任教員のうち3名は実務現役の任期付き「みなし専任」、また非常勤講師(30名)の多数は現役実務家
最新の知財実務教授の体制を担保。

取組 (3) : グローバル化対応

■ グローバル知財科目の充実

- 米国知財法概論、▪ Introduction to Comparative Law、
- 米国知財法特論、▪ EU知財法、▪ 中国知財実務、
- ASEAN知財実務、▪ BRICS知財実務、国際取引法、
- 国際著作権特論、等)

■ 東京理科大学MIP国際IPセミナーの定期開催

世界の最先端の知財知識を世界最高峰の講師から学ぶ特別セミナーの機会を提供(ガリWIPO事務局長、レーダー前CAFC主席判事、ジェイコブLondon大学教授、等)

取組（4）：全学共通知財教育



全学の学部・大学院での共通知財教育の実施

- H28年度からの新しい取組み
- 共通教科書の作成
- キャンパス毎に共通知財科目（学部向け、大学院むけ）を開講。

課題：入学者の減少

専門職大学院への入学人数

※文部科学省調べ

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H27/H22
入学人数	8,214人	8,274人	7,720人	7,312人	6,707人	6,883人	84%
(内訳)							
法科大学院	4,122人	3,620人	3,150人	2,698人	2,272人	2,201人	53%
教職大学院	-	767人	782人	803人	772人	874人	114%
ビジネス・MOT	1,929人	1,861人	1,995人	2,085人	2,119人	2,274人	118%
会計	841人	801人	645人	561人	441人	465人	55%
公共政策	373人	310人	308人	321人	275人	300人	80%
公衆衛生	82人	87人	89人	103人	99人	96人	117%
知的財産	143人	131人	118人	108人	82人	82人	57%
臨床心理	126人	124人	121人	128人	117人	106人	84%
その他	598人	573人	512人	505人	530人	485人	81%

出所：中央教育審議会大学分科会大学院部 専門職大学院ワーキンググループ(第1回)H27.12.21 資料4に一部加筆。

- 新卒学生志願者に比べ、社会人志願者の減少大きい
- 学科廃止、他学科との統合等、存続の危機